

市報

やまぐち

昭和60年

12月1日

No. 921

人の動き (11月1日現在)

人口	121,295 (+ 96)
男	58,235 (+ 94)
女	63,060 (+ 2)
世帯数	42,630 (+ 83)
()内は前月との比較	

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 (株)丸二商行



'85山口県健康 マラソン大会 725人 全員完走

「85山口県健康マラソン大会」が十一月十七日、維新公園陸上競技場から国道九号バイパス折り返しコースで行われました。

性別、年代別の五部に分かれ、五時と十時のそれぞれのコースに、女子十八歳、男子三十歳以上の老若男女・七百二十五人が健脚を競いました。

当日は、風も強く、時折小雨の降る天気でしたが、上位入賞をめざして力走する人、マイ・ペースで完走をめざす人、また七十歳を超えるお年寄りなど、さまざまなたちが走り終え、ゴールした顔はとでもさわやかでした。

最近、ジョギングで健康づくりに取り組んでいる人が増えていきます。これから一段と寒くなりますが、無理をしないで、自分の能力に応じた体づくりを——

60年度山口市表彰式 25人3団体を表彰

六十年年度市表彰受賞者の表彰式が、十一月二十二日、市民会館小ホールで行われ、市から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡し、功績をたたえました。この制度は、「市表彰規則」に基づき、自治、芸術文化、社会事業など各分野で功績のあつた個人、団体を表彰するもので、今年度の受賞者は、二十五人と三団体です。

(敬称略)

自治功労者 10人

▽(故)原田良雄(葵二丁目)十八年間にわたり山口市市議会議員として卓越した識見と豊富な経験のもとに市政の発展に尽くされた。

▽岡本龍(73・小鯖)十年間に

わたり山口市市協力委員として市政の発展に尽くされた。

▽熊崎威雄(71・小鯖)十年間にわたり山口市市協力委員として市政の発展に尽くされた。

▽山崎實(65・平川)十年間にわたり山口市市協力委員として市政の発展に尽くされた。

▽(故)上田清一(鑄銭司)十五

年間にわたり山口市市農業委員会委員として農政を通して市政の発展に尽くされた。

▽野村常夫(72・鑄銭司)二十四年間にわたり山口市市農業委員会委員及び会長として農政を通して市政の発展に尽くされた。

▽小野和光(75・仁保)十八年間にわたり山口市市仁保殿河内納税貯蓄組合長として納税思想の普及と市税の納付促進に努められた。

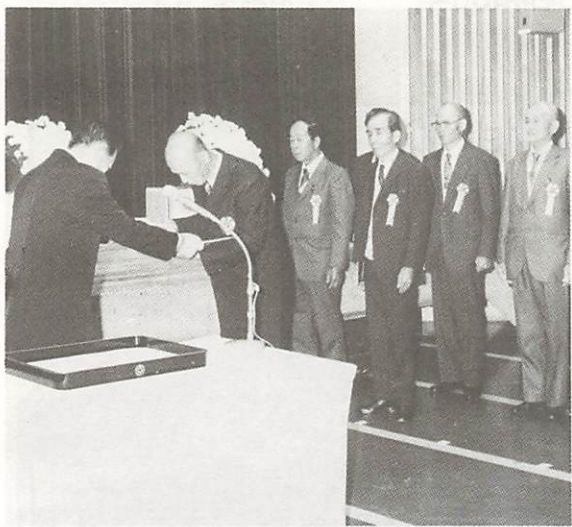
▽加藤義一(51・金古曾町)十五年間にわたり山口市市下金古曾納税貯蓄組合長として納税思想の普及と市税の納付促進に努められた。

▽山本光雄(73・秋穂二島)十六年間にわたり山口市大歳光納税貯蓄組合長として納税思想の普及と市税の納付促進に努められた。

▽山本光雄(73・秋穂二島)十六年間にわたり山口市秋穂二島二島西組納税貯蓄組合長として納税思想の普及と市税の納付促進に努められた。

▽上田敏夫(67・宮野)山口県指定有形文化財木造金剛力士立像などの保護と顕彰に努められた。

▽三坂圭治(80・大内)二十年



11月22日、市民会館小ホールで行われた表彰式。今年は25人と3団体に、表彰状と記念品が贈られました

芸術文化功労者 2人

▽上田敏夫(67・宮野)山口県指定有形文化財木造金剛力士立像などの保護と顕彰に努められた。

▽三坂圭治(80・大内)二十年

間にわたり山口市文化財審議会委員として文化財の保存愛護に努められるとともに歴史の研究を通して学術文化の振興発展に尽くされた。

社会事業功労者 1人

▽佐波成眞(55・東山二丁目)民生児童委員(二十五年間)及び保護司(二十年間)として社会福祉の増進に努められるとともに更生保護事業に尽くされた。

▽長田キヨコ(63・矢原町)十年間にわたり大歳婦人会会長として婦人の地位の向上に努められるとともに婦人会活動を通して市政の円滑な運営に尽くされた。

社会教育事業功労者 2人

▽山口富美子(61・駅通り二丁目)十年間にわたり白石婦人会会長として婦人の地位の向上に努められるとともに婦人会活動を通して市政の円滑な運営に尽くされた。

▽小田隼夫(60・中央三丁目)二十六年間にわたり湯田小学校・大歳小学校及び白石中学校の学校医として卓越した医療技術をもって学校の健康管理と児童生徒の健康保持増進に尽くされた。

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

▽白上穰(57・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の

山口線利用促進ポスター 最優秀に 山見美穂ちゃん(白石小4年) 入選作はいずれも力作



市役所1階に展示された入選作品

市役所1階に展示された入選作品。小中学校から四百七十七点、中学校から八十九点の合わせて五百六十六点でした。また、審査された小中学校の先生は「全体の内容も豊かで、子供の夢が作品にでていた。入選作はいずれも力作で甲乙つけ難かった」と講評されています。

山口線をもっと多く利用してもらうため、山口線存続期同盟会が山口、島根両県の小・中学生から募集した「山口線利用促進ポスター」の入選作四十二点が決まりました。このうち、最優秀・優秀の入賞者は次のとおりです。敬称略

〔最優秀〕
山見美穂(白石小四年)

〔優秀〕
斉藤和伸(宮野小四年)
福田真弓(白石小四年)
大谷知子(白石小六年)
山根宏二郎(興進小六年)
中村美紀(小郡中一年)
岸本美佳(白石中三年)
青木 豊(湯田中三年)

なお、応募総数は、小中学校から四百七十七点、中学校から八十九点の合わせて五百六十六点でした。また、審査された小中学校の先生は「全体の内容も豊かで、子供の夢が作品にでていた。入選作はいずれも力作で甲乙つけ難かった」と講評されています。

「私たちのまち山口」 野焼で陶器の彫刻を — ふるさとの風 —

- 放映テレビ局 TYSテレビ
- 放映日時 12月3日から17日までの毎週火曜日午前11時35分から40分まで(5分間)
- 放映内容 ほ場整備が進む名田島地区ともみ殻を利用した野焼陶器の製作などを紹介します。

(3)

役員として地域の体育振興に尽くされた。
▽安富昭人(58・大歳)二十八年間にわたり大歳地区体育行事の役員として地域の体育振興に尽くされた。

産業功労者 1人

▽小嶋久男(78・大歳)三十二年間にわたり大歳特別林野区林野委員として特別林野の管理育成に努められ地域の発展に尽くされた。

篤行者 2人

▽徳田保之(71・宮野)山口十境の詩に詠じられた清水の晩鐘を復活し郷土文化の振興に努められた。
▽松原勇(66・湯田温泉二丁目)

山口県選奨

加屋野幸治さんら6人が受賞に輝やく

芸術文化や社会事業、産業などの各分野で県民生活の向上に尽くした人(団体)に贈られる本年度の山口県選奨が、十一月二十日、県庁正庁会議室で行われ、山口市から次の六人が受賞の栄誉に輝やかれました。(敬称略)
〔芸術文化功労者〕
▽加屋野幸治(81・黄金町・驚流狂言技術保持者)
〔社会事業功労者〕
▽石津浩(70・大歳・保護司)

人命救助 1人

▽井上辰男(45・吉敷)昭和六十年六月二十三日豪雨のため増水していた山口市大字吉敷の前田川に児童が流されているのを発見するや身の危険をかえりみず機敏な行動と適切な処置により救助された。

寄付功労者 3人3団体

▽新井一字(45・小鯖)大内中学校校舎の新築にあたり校章製作資金として百万円を寄付された。
▽中村啓造(88・中央五丁目)歴史民俗資料館に貴重な美術品

〔体育功労者〕
▽梅本高(67・湯田温泉五丁目・山口県陸上競技協会理事長)
〔産業功労者〕
▽中村孝蔵(64・赤妻町・元山口市観光協会副会長)
▽末宗照彦(64・白石一丁目・元山口県労働金庫理事長)
〔優良勤労者〕
▽小柳郁夫(32・中央三丁目・有限会社エース造花ポップセンター専務取締役)

及び民俗資料多数を寄付された。
▽野瀬善光(44・大内)大内中学校校舎の新築にあたり庭園整備資金として百万円を寄付された。
▽国際ソロプチミスト山口(陶)

▽井上辰男(45・吉敷)昭和六十年六月二十三日豪雨のため増水していた山口市大字吉敷の前田川に児童が流されているのを発見するや身の危険をかえりみず機敏な行動と適切な処置により救助された。

▽石田探石有限公司(美祢市)宮野中学校にテニスコート(七十九万五千円相当)を造成寄付



市指定文化財

禅昌寺(小鯖)の像を指定

像立菩薩
坐立菩薩
如来菩薩
如世菩薩
弥陀菩薩
阿聖地

された。
▽横川碎石株式会社(下関市)宮野中学校にテニスコート(七十九万五千円相当)を造成寄付された。

秋の叙勲

▽勲七等青色桐葉章
小田恒良(69・木町・元山口地方裁判所事務官)

3尊仏の製作 藤原時代の末期

禅昌寺(小鯖、町田宗夫住職)にある、次の三尊仏が、十一月一日、市指定有形文化財(彫刻)になりました。
▽木造阿弥陀如来座像
ヒノキ材の一木造りで、像の高さは百四十四・五センチ。
▽木造聖観世音菩薩立像
ヒノキ材の一木造りで、像の高さは百四十七・〇センチ。
▽木造地藏菩薩立像
ヒノキ材の一木造りで、像の高さは百四十六・〇センチ。
この三尊仏は、現在、禅昌寺墓地の奥にある阿弥陀堂に上の写真に示すような配置で安置されています。三尊仏とも、製作の年代はほぼ同じ藤原時代の末期ごろと推定され、一括して市の文化財に指定されました。

写真は禅昌寺阿弥陀堂の三尊仏。中央が木造阿弥陀如来座像で、向かって右が木造聖観世音菩薩立像、左が木造地藏菩薩立像

国民健康保険・国民年金

納付額証明書を発行します

昭和六十年一月から十二月までに納めた国民健康保険と国民年金の保険料の「納付額証明書」を、六十二年一月に配布する納付書(国民健康保険料四期分・国民年金保険料四期分)に添付してお届けします。なお、保険料を前納または口座振替されている方は、別に証明書を送付します。

市税の納入、期限内に12月は「納税強化月間」

市民のみならず納めていただいている固定資産税・市県民税・軽自動車税等の税は、道路や公園、上下水道の整備、学校教育、福祉等に幅広く使われています。市税は、納期限内に完全に納めていただくことにより、これらの重要な事業を計画的に実施することができます。もし、未納者が多い場合は私たちの生活にも大きな影響がでてきます。

そこで、市では公平の原則の立場から、滞納者には差押え等強制的な措置も実施します。市税の納税には便利な「口座振替」があります。手続きは、印鑑をご持参のうえ、最寄りの金融機関にお申し出ください。

今月の納期

固定資産税第3期
国民健康保険料第7期

来年4月開校 西京高校 建設工事、順調に

平川地区に建設が進められている、「山口県立西京高等学校」は、昭和六十一年三月の完成をめざし、グラウンドの造成工事や校舎建築などが急ピッチで進められています。来年四月に開校する西京高校の初年度の募集定員は、一期生二百二十五人です。

また、同校には県内で初めて体育コースが設置されるなど、ユニークな学校として注目されています。

情報処理科など 体育コースなど

5 学級・25人の生徒で
市内三番目の県立高校となる西京高校には、普通科三学級（一学級は体育コース）、商業に関する学科二学級（事務科・情報処理科各一学級）の五学級が設置されます。

募集定員は、体育コース四十年からは行われません。

五人を含む普通科が百三十五人、事務科四十五人、情報処理科四十五人です。

通学区域は、体育コース、事務科、情報処理科が県下全域で、体育コースを除く普通科が山口高校、山口中央高校と同じ通学区となります。

なお、西京高校の開校に伴い、山口高校の商業科の募集は、来年からは行われません。

3階屋内運動場など 充実した体育施設

西京高校の敷地面積は、約七万五千平方メートル、校舎など建物の概要は次のとおりです。

- 普通・特別教室棟（四階建・七千八百平方メートル）
- 屋内運動場（三階建・三千四百四十七平方メートル）
- 管理・特別教室棟（四階建・四千五百五十一平方メートル）
- 寄宿舎棟（六十八人収容、二階建・千八百平方メートル）



広い敷地に、校舎、屋内運動場、体育施設などの建設が進む県立西京高校

また、体育施設としては、四百メートルトラックの運動場や球技コート、野球場などがあり、屋内運動場には柔剣道場も設置されています。

ら開始 ビス事業 受付中

老人デイ・サービス事業は、昼間の一定時間を施設で入浴や食事など、日常生活に必要なサービスを行い、これにより、日常生活能力の回復や心身機能の維持向

入浴や食事 心と体の健康を

高齢化社会に対応する施策として、市老人デイ・サービス事業を十二月下旬から開始します。この事業は、在宅の虚弱老人の方を対象に、通所またはリフト・バスで施設に送迎して、入浴や食事のサービス、日常動作訓練などを行うものです。市では、事業開始にあたり、利用希望者の受け付けを行っています。

上を図るとともに、施設でのお互いの交流により社会的な孤独感を解消するものです。

また、毎日の介護に携わっておられる家族の方の精神的負担と労力を少しでも軽減し、お年寄りがいつまでも心と体の健康を保つことができるように、本人とその家族の福祉の向上を図ろうとするものです。

施設は、鑄銭司の特別養護老人ホーム「梅光苑」に併設します。サービスの内容や利用申込みなどは、次のとおりです。

■対象者 市内に居住するおむね六十五歳以上の虚弱老人



完成間近の市老人デイ・サービス施設

（伝染性疾患のある人、精神障害のある人、入院治療の必

山口の山伝説

⑥ 白鼠が焼いた凌雲寺

天文二十年（一五五二）八月二十八日、大内義隆は、九州の大友家からの使者を、大殿の築山館に招き、能楽でもてなしていました。

宴も終り、義隆が寝所へ行くこととした時、「陶殿謀反」と家来があわてて報告しました。以前から不和だった陶氏が、主君に背いたのです。

義隆は驚き、家来に命じて防戦に努めましたが、陶軍の勢いは強く、築山館では防ぎきれませんでした。

そこで、義隆は平地で戦うのは不利だと考え、法泉寺今の滝町にたてこもりました。

しかし、陶軍はここにも怒どうの如く押し寄せて来ました。義隆は、数人の側近とともに、夜の闇に紛れて、後方の山を越えて落ち延びました。

吉敷の中尾についたのは、夜も白々明けるころでした。中尾には、大内義興が建立した凌雲寺の大伽藍があり、義興は、この寺で一休みしようとした。

しかし、寺僧は堅く門を閉じて、義隆たちを中に入れてませんでした。義隆はあきらめて、山門の脇の小池で汗を拭こうとして顔を出したところ、不思議なことに、首から上が水に映りませんでした。義隆は、これを見て、自分の命が終りに近いことを悟りました。

その後、北浦に逃れた義隆は、とうとう陶の軍勢に追われて深川の大字寺で自害しました。その夜のことで、一匹の白ネズミが凌雲寺に現われ、火のついたわらをくわえて走り回りました。

凌雲寺は火災になり、七日七晩にわたって燃え続け、さしもの大伽藍も跡形もなく焼け落ちてしまいました。

人々は、義隆の怨霊が白ネズミに乗りうつったのだと、うわさをしました。

現在の凌雲寺には、巨岩でつくられた石垣だけが残っており、その昔をしのばせています。

（内田 伸著・「防長の伝説」から）



石垣が残っている凌雲寺跡

(5)

水道局

上水道創設50周年 将来を見通した水の供給

「山口市上水道創設五十周年記念式」が十一月二十一日、堀市長ら関係者七十人が出席し、水道局で行われました。

山口市の水道は、昭和九年七月事業創設の許可を受けるとともに、大内御堀に水源建設、水道管布設工事に着手し、昭和十年十一月二十一日に通水式(同年十二月一日給水開始)が行われました。

上水道創設当時、一日最大給水量五千二百五十立方メートルで、計画給水人口は三万五千人でした。

戦後の人口増加、生活水準の向上による水需要の伸びに伴い、昭和三十一年以来第六次の拡張事業を計画的に実施してきました。

現在、第七次拡張事業(昭



和五十八(六十三年度)により、大内、小鯖、仁保地区への配水管網の整備が進められています。現有能力は、一日最大給水量四万七千立方メートルで、計画給水人口は九万二千九百人の規模です。

今年の冬は寒そうです
水道管にも冬仕度を!!

これから寒さがきびしくなると、じゃ口や水道管が凍結破損して貴重な水がむだに流され、また、修繕工事にも相当な費用がかかる結果となります。

凍結破損をなくすためには、早目の冬仕度が必要です。屋外の水道管に布などをまくか、または水道局の指定工事店で保温工事をしてください。

万一、水道管が破裂したときは、止水せんと止めて水道局(☎22-0004)または市指定の水道工事店にご連絡ください。

水道の新設・増設工事
申し込み、12月15日まで

水道局では、年末の繁忙期を迎え、水道工事を円滑にすすめるため、水道の新設、増設などの工事の申し込みは、十二月十五日で締め切ります。

早目に市指定の水道工事店にお申し込みください。

水道局では、安心して使用できる上水道への切り替えをおすすめします。詳しくは水道局(☎22-0004)へおたずねください。

収納取扱金融機関の指定

水道局では、十一月二十五日付で次の収納取扱金融機関の取扱店を追加指定しました。

水道料金のお支払いにご利用ください。

■津和野信用金庫 山口大学前支店(大字平井七七四-一) ☎25-3311



会場には花がいっぱい飾られ、ほのぼのとした雰囲気

この大会は、山口国体を契機に盛り上がった「花いっぱい運動」をより一層推進し、青少年の豊かな心をはぐくみ、うるおいのあるまちづくりを進めるため、毎年行われているものです。

今年の大会では、学校や幼稚園、地域での花いっぱい運動への取り組みがスライドを使って紹介され、来年、山口で開催される全国高校総体へ向けて花いっぱい運動推進の機運を盛り上げました。

花いっぱい運動の推進
国体から全国高校総体へ

市花いっぱい運動推進大会が、十一月二日、関係者約二百六十人が出席して、県児童センターで行われました。

この大会は、山口国体を契機に盛り上がった「花いっぱい運動」をより一層推進し、青少年の豊かな心をはぐくみ、うるおいのあるまちづくりを進めるため、毎年行われているものです。

今年の大会では、学校や幼稚園、地域での花いっぱい運動への取り組みがスライドを使って紹介され、来年、山口で開催される全国高校総体へ向けて花いっぱい運動推進の機運を盛り上げました。

12月下旬か 市老人デイ・サー 利用希望者を

要な人、ねたきり老人で移送不能な人を除く)

■サービスの内容 ①入浴サービス ②食事サービス ③生活指導 ④日常動作訓練 ⑤休養 ⑥家族介護者教室 ⑦輸送サービス

■運営 特別養護老人ホーム「梅光苑」に委託して実施

■登録人員 原則として五百十人程度(一日の利用定員は二十五人前後)

■利用回数 一か月に一〜二回(利用状況により増減あり)

■利用日 毎週月曜日〜土曜日(祝日と十二月三十日から一月三日まで、および八月十四日から十六日までを除く)

■利用料 一日六百元(デイ・サービスの原材料費等)

■希望者の登録申請 サービスの利用は、対象者の状況をあらかじめ知っておく必要がありますので、登録申請をしてください。

■申し込み、問い合わせ 申し込みは地区民生委員さんを通じて申し込んでください。

詳しくは、市福祉課第一係(☎22-4111内線316)へおたずねください。

◇ ◇ ◇

昭和五十二年度から実施していますねたきり老人入浴サービス事業は単県制度で、今回から実施しようとする市老人デイ・サービス事業は虚弱老人を対象に国、県の補助事業として実施するものです。

事業費には、二千三百三十四千円(施設整備費を除く)を見込んでいます。

キャプテンのアダプタ
取付工事は来春3月から

電話回線とテレビを利用しキャプテン情報を受けるためのアダプタの取付工事が、来年三月から始まります。

アダプタの価格は、十万円以下の予定で、今月末ごろには価格が決まります。

アダプタの取付工事は、アナログ第三種の資格のある業者が行い、工事料は一万円程度です。

全国キャプテンの山口地区のサービス開始は、来年四月の予定で、全国キャプテンの利用契約料八百円(加入時のみ)や利用料三分三十円が必ずです。

○日時 十二月十日(火)午前十一時〜午後一時、午後三時〜三回

○場所 ホテルサンルート山口

○デモ機種 NECパソコン

○受講料 無料

○主催 山口地区テレビピア推進室(☎23-7887)

キャプテン教室

要です。加入申し込みは最寄りの電報電話局で受け付けます。詳しくは、山口地区テレビピア推進室におたずねください。

パソコン接続による

▽御神幸祭、商店街を華やかに

晩秋を飾る山口三大まつりのひとつ「山口天神祭り」が11月22日、23日と行われた。23日の午後から、かわいい花神子行列や宝恵籠行列が奴(やっこ)の掛け声とともに、中心商店街など市内を練り歩いた。



▷「腰輪踊」など、伝統芸能を披露
中国・四国ブロック民俗芸能大会が十一月十六日、市民会館で開かれ、各県の伝統芸能が披露された。参加した十団体のうち山口市から「陶の腰輪踊」が出演。踊りを披露したあと観客席に降りて行き、幸せをもたらすという腰の輪につけた御幣を配った。



▷みんなできれいに
青少年の社会参加活動の一環として十一月十七日、市内一斉清掃が行われた。小雨の中、参加者は河川や公共施設などの清掃奉仕をした。(香山公園で)



◁くんち祭り、古式豊かに
十一月三日、秋穂正八幡宮のくんち祭りが行われた。五頭の当屋は殿様姿で家来を従え、道中酒をふるまいながら雅楽の流れる中を行列した。

▷同和問題の早期解決を!!
「山口県同和对策推進大会」が十一月十四日、市民会館大ホールで開かれた。式典に続き、湯田中三年の南有紀さんの作文朗読や意見発表などが行われ、約千五百人の出席者は熱心に耳を傾けた。



△綱に満身の力を込めて
第1回宮野地区綱引き大会が11月10日、宮野小学校体育館で開かれ、男子3チーム、女子6チームが参加した。各チームは、応援団の掛け声とともに力一杯綱を引き合った。



同和問題を考える

考える

- ① 同和問題は、日本の歴史の中で政治的につくられた制度上の身分差別に基づくものであること。
- ② この身分制度によって、日本国民の一部の人々が、経済的・社会的・文化的に低位の状態におかれていること。
- ③ 同和地区住民の基本的な権利が差別によって侵され、特に市民的権利と自由が完全に保障されていないという問題であること。
- ④ 現代社会におけるもっとも深刻にして重大な社会問題であること。



同和問題を考える

考える

同和問題の本質

同対審答申から20年(1)

すなわち、同和地区の人々が、歴史の中で政治的につくられた身分制度によって「職業選択の自由」「教育の機会均等を保障される権利」「住居・移転の自由」「結婚の自由」などの市民的権利と自由が、差別され侵害されているという深刻にして重大な社会問題が存在しているのです。

このような差別は、いろいろな形で現れますが、心理的差別と実態的差別に分けることができます。

心理的差別とは、人々の心の中にひそむ差別のことで、言葉や身ぶりや態度で現れます。

実態的差別とは、同和地区の人々の生活環境、貧しい暮らし、不安定な職業、低い教育水準などの生活の実態として現れます。

この心理的差別と実態的差別とは互いに深くかかわり合っています。

心理的差別が原因になって実態的差別が原因となり、また実態的差別が原因となって心理的差別を大きくしています。

人はだれでも差別のない世の中で幸せに生活したいという崇高な願いを持っています。しかし、同和地区の人々には、自由と平等という基本的人権が、偏見や不合理な差別によって保障されていないという深刻にして重大な問題があるのです。



募集コーナー

しめなわづくりと映画会

- 親子一緒に、しめなわづくりに挑戦してみませんか。
- 日時 12月26日(木)午後1時～4時
- 場所 中央公民館第1講座室ほか
- 対象者 小学生とその親
- 募集人員 20組
- 参加料 無料
- 申し込み 12月20日までに、市中央公民館(☎22-0381)へ

「わが家の家計簿」体験談

- テーマ 家計簿記帳に関すること
- 応募要領 400字詰原稿用紙5枚以内。本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付すること
- 締め切り 61年2月28日
- 問い合わせ 県貯蓄推進委員会(県県民生活課内 ☎22-3111)へ

技能開発センター

ワープロ・パソコン講習会

- ワープロ講習会
 - 日時 12月7日・8日、午前9時～午後4時
 - 定員 10人(学生は除く)
 - 受講料 1,000円(教本代を含む)
- パソコン講習会～BASIC入門～
 - 日時 12月14日・15日、午前9時～午後4時
 - 定員 10人(学生は除く)
 - 受講料 2,500円(教本代を含む)
- ※申し込み いずれも12月2日以降に山口技能開発センター開発援助課(大字矢原1284-1 ☎22-1948)へ

お正月料理講習会

- 日時 12月12日(木)午前10時～正午
- 場所 県婦人会館(湯田温泉五丁目)
- 会費 前売券 400円(当日券 450円)
- 託児費 120円(45人まで・予約制)
- 問い合わせ 山口友の会の浜崎和子さん(☎28-0668)へ

海外移住研修生

- 対象者 南米に農業移住を希望する18歳以上30歳程度までの心身共に健全な男子青年(農業経験のない人)
- 研修期間 4月7日から約1年間
- 研修場所 海外移住研修所(群馬県)
- 申込期間 61年2月25日まで
- 問い合わせ 国際協力事業団中国支部(〒730 広島市中区中町7-32日本生命ビル内 ☎082-247-2851)へ

九州三社へ初詣は

いかがですか!?

- 市営バスでは、日本交通公社と共催で「九州三社初詣(太宰府天満宮・管崎八幡宮・宮地嶽神社)」を行います。
- 集合日時・場所 61年1月5日(日)午前6時50分・市民会館小ホール
- コース 市民会館(午前7時出発)～太宰府天満宮(自由食)～管崎八幡宮～宮地嶽神社～市民会館(午後6時到着予定)
- 会費 大人 5,200円 子供 4,700円
- 募集人員 90人(定員になり次第締め切ります)
- 申し込み 12月21日までに、市交通局観光係(☎22-2555)または日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

私のまち写真コンテスト

- 募集作品 ①いつもの「まち」からの新鮮なアングル ②「私のまち」にあるこんなすばらしいところ ③「私のまち」のいきいきとした表情
- 募集サイズ 白黒・カラー(スライド・組写真は除く)でサービス判以上四つ切まで
- 応募部門 一般の部、学生の部(高校生以下)の2部門
- 締め切り 12月31日(当日消印有効)
- 送付先・問い合わせ 第3回「私のまち」写真コンテスト事務局(〒113 東京都文京区本郷一丁目25-2 明幸ビル(社)日本交通計画協会内 ☎03-816-1791)へ

山口市ガールスカウト

- 募集団 山口第4団(大殿・白石・大内・宮野地区)と第33団(湯田・平川・吉敷・大蔵地区)
- 募集人員 ブラウニー(小学新1年生～2年生)・ジュニア(小学新4年生～5年生)とも若干名
- 申し込み (第4団)竹原幸子さん(☎22-6320)または小沢登米子さん(☎22-0593)へ (第33団)木下淑子さん(☎22-3773)へ

昭和61年度入学生の募集

県立衛生看護学院

- 募集科・修業年限・募集人員 ①保健婦科(1年)40人 ②助産婦科(1年)20人 ③看護婦科1部(3年)50人 ④看護婦科2部(2年)50人
- 試験場 県立衛生看護学院
- 出願期間 ①・②は61年1月10日～25日、③・④は61年1月10日～31日
- 問い合わせ 県立衛生看護学院(〒747 防府市大字西佐波令2436 ☎0835-23-1920)へ

県歯科衛生士学院

- 試験日 (1次)61年1月25日・26日 (2次)61年2月22日・23日
- 試験場 県歯科衛生士学院
- 修業年限・募集人員 2年・50人
- 受験資格 高校卒業および卒業見込みの女子
- 出願期間 (1次)61年1月18日まで (2次)61年1月27日～2月15日
- 問い合わせ 県歯科衛生士学院(〒753 大字吉敷3238 ☎23-1820)へ

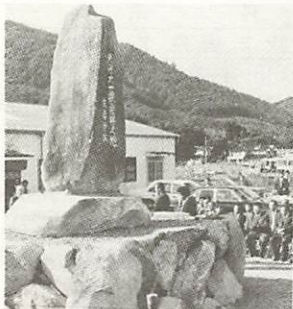
自治医科大学

- 試験日・試験場 (1次)61年2月2日・3日、県の指定場所 (2次)61年2月13日・14日、自治医科大学(栃木県河内郡南河内町薬師寺)
- 募集人員 100人
- 出願期間 61年1月8日～21日
- 問い合わせ 県医務課(〒753 滝町1-1 ☎22-3111)へ

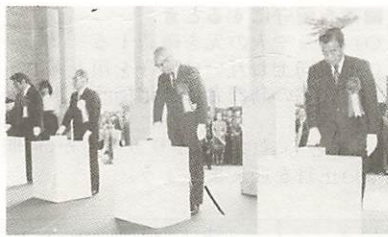
今から約五十年前に起きた「天保大一揆」の記念碑(天隅健一氏建立)の除幕式が、十一月十五日、一揆発祥の地である小鯖の現地で行われました。

天保大一揆の記念碑を建立

が騒ぎを引き起こし、長州藩全体に広がったもので、藩政改革のきっかけになったものとも言われています。



県政資料館オープン



国の重要文化財に指定(昨年12月28日)されていた旧県庁舎及び旧県会議事堂が11月15日、「山口県政資料館」として開館しました。同資料館には、県政の過去・現在を語り、未来を展望する各種資料、約850点が展示されています。また、国際交流コーナー、ニューメディアコーナーなど5つの展示ゾーンや県民談話室などもあり、県民ふれあいの場としても利用できます。入館料は無料。

秋の収穫を祝う亥の子まつり

佐山の須川後町内では十一月二日、「亥の子まつり」が行われました。このまつりは秋の収穫を祝う子供たちの行事で、江戸時代ごろ始ったものと言われていました。



たいながら、元氣一杯菓ボタで地面をたたいて回りました。



健康コーナー

1歳6か月児の健康診査

- 日時・場所 12月25日(水)受付時間は、午後1時～2時
- 場所 市役所大会議室(3階)
- 該当児 昭和59年6月生まれの幼児
なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、1月28日(火)に陶隣保館で行います。

3歳児の健康診査

- 日時・対象地区 (12月11日) 大歳・湯田・平川・吉敷・白石 (18日) 仁保・大殿・小鯖・宮野・大内
時間はいずれも午後1時～2時
- 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
- 該当児 昭和57年12月生まれの幼児と過去の未受診者

健康教室

- 期日・場所・内容・講師 (12月10日) 平川公民館・「がんと漢方の話」
外科医師 (12日) 市役所第1会議室(1階)・「薬と健康食品について」
薬剤師
- 時間 いずれも午後1時30分～3時30分
- 受講料 無料
- 申し込み 12月7日までに、市衛生課(☎22-4111)へ。40歳以上の方はふるってご受講ください。

ねたきり老人介護教室

- ねたきり老人と同居し、直接介護をしている人を対象に、介護の仕方やリハビリテーションについての介護教室が開かれます。
- 日時 12月23日・61年1月27日・2月24日・3月24日(全4回)、時間はいずれも午後1時30分～3時30分
 - 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
 - 定員・受講料 10人・無料
 - 申し込み 12月16日までに、山口保健所(☎22-5111)へ

母親(妊婦)学級

- 日時 12月4日～25日(毎週水曜日・全4回) 時間はいずれも午前9時30分～正午
- 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
- 受講料 無料(牛乳代などは実費)
- 持参品 母子健康手帳
なお、12月14日(土)の午前9時30分から正午まで、**両親学級**(夫婦対象)も開かれます。詳しくは、山口保健所(☎22-5111)へ



市民新年互礼会

新しい年の門出をみんなで祝うため、市民新年互礼会を次のとおり開催します。

- 市民のみなさん多数ご参加ください。
- 日時 61年1月4日(土)午前11時～正午
- 場所 市民会館小ホール
- 会費 1,000円(申込時に納入してください)
- 申し込み 12月20日までに、市役所玄関受付および各出張所、または山口商工会議所へ
- 主催 市・山口商工会議所



催し物とお知らせ

消防演習

消防署・消防団では、火災予防運動の一環として防火思想の高揚をはかるため、大火防ぎょ演習を次のとおり行います。また、演習終了後、**防火教室**を開催しますので、市民多数の参加をお願いします。

- 日時 12月8日(日)午前9時～10時30分
- 場所 大歳地区鳴原団地
- 参加車両・人員 10台・88人

師走の街にご用心

～歳末防犯で明るい正月を～

今年も残り少なくなり、買い物や支払いなどで多額の現金を持ち歩く機会が多くなります。

スリやドロボウの被害に遭わないよう、次のことに注意しましょう。

- 金融機関へお出かけのとき
 - 多額の出し入れは、必ず2人以上で行う
 - 車のバンク・突然の騒動など普通と違った状態が起こった時こそ、現金・貴重品に注意する
 - お年寄りの預金引き出し時には、周囲の人が注意をする
- 買い物などにお出かけのとき
 - 必要以上の現金は持ち歩かない
 - 乗り物から離れるときは、確実にロックをする
- 家を留守にするとき
 - 戸締りや火の元を確認する
 - 近所同士お互いに留守を頼みあい、留守宅の訪問者には積極的に声をかける
 - 「家と心」にしっかりカギをかけ、明るい正月を迎えましょう。

刑務所作業製品の展示即売会

山口刑務所では、被収容者の更生復帰のため、いろいろな教育や職業的技能訓練を行っています。この訓練による木工製品の展示即売会が次のとおり開かれます。

- 日時 12月15日(日)午前9時～午後4時
- 場所 山口刑務所(松美町3-75)
- 主な出品物 洋服タンス、整理タンス、整理箱、文箱、塵箱など

やまぐち社会保険センター講座いろいろ

やまぐち社会保険センターでは、健康の保持と増進、生きがいづくりのためにいろいろな講座(受講料は1回500円)を開いています。

また、健康や社会保険についての相談も受けていますので、積極的にご利用ください。

- ◆健康づくり講座 3B体操、ジャズダンス、社交ダンス、ヨーガ、ゲートボール、健康料理など
- ◆生きがい講座 書道、ペン習字、茶道、華道、園芸、手芸など
また、講座以外にトレーニングルームやゲートボール場の利用もできます。詳しくは、同センター(楠木町6-6 ☎24-8312)へ

献血者登録制にご協力

患者さんが必要とする血液を、必要な時、必要な量だけ計画的に確保するため、「献血者登録制」が設けられています。

年間2～3回、患者さんが最も必要な時に献血してもよいとお考えの人は是非、登録制にご協力ください。

詳しいことは、山口県赤十字血液センター(☎22-6866)へ

12月休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
1	坂本整形外科	山口☎5566	野口医院	山口☎22427	吉武医院	秋穂2330	浜本小児科	小郡☎0616	有富医院	秋穂2705
8	山口病院	山口☎21191	野瀬内科小児科	山口☎2655	林病院	小郡☎0411	林病院	小郡☎0411	同仁病院	阿知須2130
15	柴田病院	山口☎2800	奥田胃腸科内科	山口☎2188	第一病院	小郡☎0333	第一病院	小郡☎0333	田村内科	嘉川4749
22	村田整形外科	山口☎5765	赤川医院	山口☎20299	共立病院	阿知須2200	河端内科	小郡☎3820	小野医院	秋穂2353
29	田村外科	山口☎7527	尼崎医院	山口☎21771	嘉村外科	小郡☎2513	田中内科	小郡☎2325	新井医院	阿知須2048
30	—	—	—	—	相川医院	四辻2177	岡村医院	小郡☎2053	三河内医院	秋穂2711
31	鴻城病院	山口☎0166	カワノ医院	山口☎3464	嘉村外科	小郡☎2513	池田医院	小郡☎1002	新井医院	阿知須2048

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分 ■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町 県薬剤師会館内 電話☎252266)へ19時～23時 ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東 県歯科医師会館内 電話☎231820)へ9時～15時

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間午後7時～10時	12月7日		12月14日		12月21日		12月28日	
	内科系	第一病院 小郡☎0333	浜本小児科	小郡☎0616	三河内医院	秋穂2711	同仁病院	阿知須2130
	外科系	第一病院 小郡☎0333	小川整形外科	小郡☎2887	吉武医院	秋穂2330	相川医院	四辻2177